



ONCC 公開文化講座

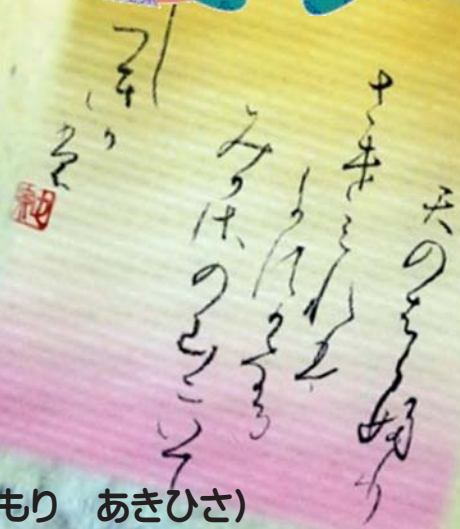
日本文化、日本文学の出発点となった最古の歌集『万葉集』は、大伴家持の存在や貢献抜きでは成り立たないでしょう。家持をはじめ、父・大伴旅人や大伴坂上郎女など、家持を取り巻く人々の姿などを歌でたどりながら、『万葉集』を読み解き、私たちの心の原点を掘り起こしてみましよう。

大伴家持と万葉集

あかねさす
紫野行き 標野行き
野守は見ずや
君が袖振る



あかこものやかもり
大伴家持



講師:大森 亮尚 (おおもり あきひさ)
会場:関西アーバン銀行豊中支店 4階ホール
期間:6月7日~12月6日(第1木曜日):全6回
講義時間:10時~11時30分
受講料:9,000円
定員:50名

詳細裏面参照

NPO 法人 大阪府北部コミュニティカレッジ

講師紹介

大森 亮尚 先生 プロフィール

1947年、神戸市生まれ。上智大学大学院博士課程修了。大学院の頃より民俗採集調査に全国を歩き回る。専攻は日本民俗学をベースにした上代文学・芸能史の研究。靈魂信仰研究や怨霊研究を通じて日本人とは何かを問い続けている。武庫川女子大学、兵庫大学教授などを経て、現在、古代民俗研究所代表著書に『日本の怨霊』（平凡社）『悲のフォークロア 海のマリコへ』（東方出版）『体朝三十六河川 川に流れる文学』『風呂で読む万葉恋歌』（以上、世界思想社）「万葉の歌人と作品第10巻」（和泉書院）など

日程・テーマ・講義概要

回	講座日	テーマ	概要
1	6/7	万葉集の成立	序文もなく編者・成立時も不明の万葉集成立の謎を追う。
2	7/5	家持の人生	万葉集に最多の歌を残した家持の歌人としての人生とは。
3	9/6	大伴旅人の人生	藤原氏の圧政下、名門大伴家を支えた旅人の歌と人生。
4	10/4	坂上郎女の人生	男たちに翻弄されることなく、自己を貫いた坂上郎女の人生と歌。
5	11/1	家持の友人たち	安積皇子・大原今城・大伴池主ら家持を取り巻く人々の歌と姿。
6	12/6	越中時代の家持	天平十八年から五年以上に及ぶ越中守時代の家持の歌と心。

受講申込書

ふりがな	<input type="checkbox"/> 男 ・ <input type="checkbox"/> 女
氏名	
現住所 〒	
電話	FAX

会場 アクセス



お申込みは必ず FAX にて送信くださいますようお願い致します
(定員になり次第締め切ります)

申込受付：2018年3月1日から

申込先：FAX 072-646-9423 (このまま FAX してください)

お問合せ：ONCC 事業部公開講座担当 内田 (090-9542-4040)

主催 NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ

〒567-0888 茨木市駅前 2-5-24 (大福ビル2F) Tel:072-646-9422